

1. () () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) 朝・・・ () ・・・・夜

(二) 一・・・十・・・ () ・・・・千・・・万

(三) 日・・・月・・・火・・・ () ・・・・木・・・金・・・土

(四) 東・・・ () ・・・・南・・・北

ア	百	イ	右	ウ	西	エ	水	オ	昼
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) 花が ・ 読む。

(二) 本を ・ なく。

(三) 虫が ・ さく。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () ガラスの花びんをそうつともつ。

() () 車がいきなり出てきてそうつとおどろいた。

() () わかばがぶるとしげる。

() () つめたいかぜに、ぶるとふるえる。

() () 妹は、花火をがぶりと見上げた。

() () 大きなパンを、がぶりとたべる。

1. () () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) 「だいこん、にんじん、たまねぎ」をまとめて言うと・・・ ()

(二) 「こんちゅう、とり、さかな」をまとめて言うと・・・ ()

(三) 「赤、白、黄色、黒」をまとめて言うと・・・ ()

(四) 「晴れ、くもり、雨、雪」をまとめて言うと・・・ ()

ア	生き物	イ	天気	ウ	どうぶつ	エ	色
オ	やさしい						

2. 続く言葉を、● — ● でつなぎましょう。

(一) つみきを高く ● — ● 書きうつす。

(二) ハリネズミがあなを ● — ● くぐりぬける。

(三) 黒板の文字を ● — ● つみあげる。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 心おきなくたびに出る。

() () 心おきなくてねむれない。

() () 弟は、目を丸くして花火を見上げた。

() () 弟はゆうえんちで、目を丸くしてわらっている。

() () まじまじとたどりつく。

() () 顔をまじまじと見ていた。

1. () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) 「右」と、はんたいのいみのかん字は・・・ ()

(二) 「上」と、はんたいのいみのかん字は・・・ ()

(三) 「大」と、はんたいのいみのかん字は・・・ ()

(四) 「内」と、はんたいのいみのかん字は・・・ ()

ア	中	イ	外	ウ	小	エ	下	オ	左
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2. 続く言葉を、●でつなぎましょう。

(一) 左右を見て、おうだん歩道を・くれる。

(二) 姉がべんきょうを教えて・わたる。

(三) まわりの人に気を・つかう。

3. _____ の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() おどろいてすつとんきょうな声を出す。

() 山の上からすつとんきょうにおりてきた。

() 大きなひまわりをしげしげとながめていた。

() 大きなひまわりがしげしげとさいている。

() そうとう使いこまれた道具だ。

() 今日のできごとを話そうとうする。

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 「馬」というかん字は () 画です。

(二) 「百」というかん字は () 画です。

(三) 「右」というかん字は () 画です。

(四) 「聞」というかん字は () 画です。

ア	十	イ	五	ウ	六	エ	十三	オ	十四
---	---	---	---	---	---	---	----	---	----

2. 続く言葉を、●でつなぎましょう。

(一) なつかしい友だちに ● 歌う。

(二) 大きな口をあけて元気に ● 合う。

(三) なつとくするまで話し ● 会う。

3. _____ の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() 夏休みしか、かぞくで海へ行きました。

() 青い空に、雲が一つしかなかつた。

() おべんとうだけでなく、水とうもひつようだ。

() 明日はえんそくだから、楽しみだけねむれない。

() 春になり、色とりどりにも花がさく。

() ふかい山おくにも人がすんでいる。

1. () () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) やさしく、思いやりをもってせつすること。 . . . ()

(二) ものがとがそのようになったもとのわけ。 . . . ()

(三) わからないことやしりたいことを聞くこと。 . . . ()

(四) 意見や出来事などを多くの人に知らせること。 . . . ()

ア	親切	イ	発表	ウ	せい理	エ	しつもん
オ	理ゆう						

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) わかよ たれそ . . . つねならむ

(二) いろは にほへと . . . けふ こえて

(三) うみの おくやま . . . ちりぬるを

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 遠くからだれかの歌声が聞こえる。

() () 遠くからだれかの歌声が聞こえる。

() () 長い夜が明ける。

() () 長い夜が空ける。

() () 親しいくつをはいて、でかけよう。

() () 新しいくつをはいて、でかけよう。

1. () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) じぶんの体のちかく。みのまわり。 ()

(二) 心の中にもっているなやみごと。気づかい。 ()

(三) ものごとのありさま。身なり。気配。 ()

(四) 気にかかることがなく、おちついていてること。 ()

ア	様子	イ	身近	ウ	心配	エ	安心	オ	大事
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

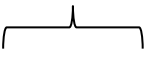
2. 続く言葉を、● — ● でつなぎましょう。

(一) 目ひように少しずつ ● 大声でさげんだ。

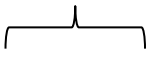
(二) まんまと ● 近づく。

(三) あまりにびっくりして、思わず ● だまされた。

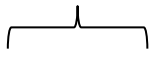
3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

	()	()
	()	()
	()	()

() 家のよこを車が通(と)お(お)る。
 () 家のよこを車が通(と)う(う)る。

	()	()
	()	()
	()	()

() 町の外(はず)れにある公園へ行こう。
 () 町の外(はず)れにある公園へ行こう。

	()	()
	()	()
	()	()

() 友だちにひみつを言(い)う。
 () 友だちにひみつを言(い)う。
 () 友だちにひみつを言(い)う。

1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) たかしさんは () 歩き回っている。

(二) 赤ちゃんが () ねむっている。

(三) 弟がおせんべいを () 食べている。

(四) 時計が () なっている。

オ	ア	イ	ウ	エ
カ	バ	ド	キ	ス
チ	リ	タ	ラ	ヤ
カ	バ	タ	キ	ヤ
チ	リ	タ	ラ	ヤ

2. 続く言葉を、 ● — ● でつなぎましょう。

(一) まどが風で ● ニャーニャーなっている。

(二) 雨のしずくが ● ポタポタおちる。

(三) 子ねこが ● ガタガタゆれる。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() 予定を立て、早めにしゅくだいにとりつける。

() アンテナをとりつける工事をしている。

() 気分がよいので、友だちとはじく。

() ふくについた、どろをはじく。

() ガラスがわれて、はへんが四方八方にとびちった。

() たかし君は人気者なので、四方八方に友達がいる。

1. () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) わたしの学 () には、広い図書室があります。

(二) 友だちと近くの () 園へあそびに行きました。

(三) 角にある () 番のおまわりさんは、とてもやさしい。

(四) バス学しゅうで、水をきれいにする () 場へ行きました。

ア	交	イ	工	ウ	高	エ	公	オ	校
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2. 続く言葉を、● でつなぎましょう。

(一) はじめに ● たまごをフライパンにわり入れます。

(二) つぎに ● やけたら皿にもりつけて目玉やきの出来上がり。

(三) さいごに ● たまごをれいぞうこから取り出します。

3. _____ の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
()	()	()	()
()	()	()	()
()	()	()	()

() 午後からプールに行こう。

() 午後からプールに行こう。

() 気車にのって、りよこうをする。

() 汽車にのって、りよこうをする。

() キャンプファイヤーをとりかこんで、楽しく話らう。

() キャンプファイヤーをとりかこんで、楽しく語らう。

1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) そうしようとは思わないのに。 . . . ()

(二) しらべたり考えたりする時のきっかけや糸口。 . . . ()

(三) いいなあと思う気持ち。 . . . ()

(四) きまったならば仕方。ものごとを行うじゆんばん。 . . . ()

ア	手がかり	イ	きっかけ	ウ	思わず	エ	じゆんじよ
オ	うらやむ						

2. 続く言葉を、 ● ————— ● でつなぎましょう。

(一) 大きなこまが . . . 小さなこま。

(二) 大きなこまを . . . 回ります。

(三) 大きなこまと . . . 回します。

3. ————— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ()
へやおくから物音がするので、用心深く近づいた。

() ()
明日はえんそくなので、用心深くねむった。

() ()
だいじなお人形をなくして、妹は今にもなかんばかりだ。

() ()
ちゅうしゃがこわくて、妹はなかんばかりにないた。

() ()
夏休みのしゅくだいを、めかしてがんばった。

() ()
弟が宝物のかくし場所を、ひみつめかしてささやいた。

二年（解答）

1. () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) 朝・・・(オ)・・・夜

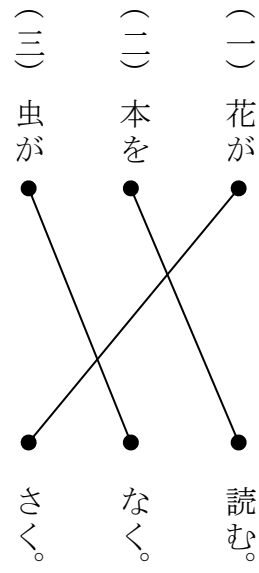
(二) 一・・・十・・・(ア)・・・千・・・万

(三) 日・・・月・・・火・・・(エ)・・・木・・・金・・・土

(四) 東・・・(ウ)・・・南・・・北

ア	百	イ	右	ウ	西	エ	水	オ	昼
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2. 続く言葉を、● でつなぎましょう。



3. _____ の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

- | | | | |
|--------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| () | () | () | () |
| ○ | ○ | ○ | ○ |
| () | () | () | () |
| 大きなパンを、 <u>がぶり</u> とたべる。 | 妹は、 <u>花火</u> を <u>がぶり</u> と見上げた。 | <u>わかば</u> が <u>ぶる</u> るとしげる。 | <u>ガラス</u> の <u>花びん</u> を <u>そう</u> つともつ。 |
| | | () | () |
| | | つめたいかぜに、 <u>ぶる</u> るとふるえる。 | () |
| | | | 車がいきなり出てきて <u>そう</u> つとおどろいた。 |

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 「だいこん、にんじん、たまねぎ」をまとめて言うと・・・(オ)

(二) 「こんちゆう、とり、さかな」をまとめて言うと・・・(ア)

(三) 「赤、白、黄色、黒」をまとめて言うと・・・(エ)

(四) 「晴れ、くもり、雨、雪」をまとめて言うと・・・(イ)

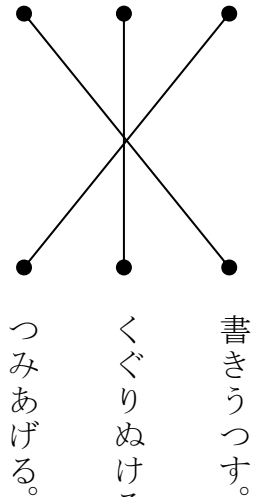
ア	生き物	イ	天気	ウ	どうぶつ	エ	色
オ	やさしい						

2. 続く言葉を、●でつなぎましょう。

(一) つみきを高く ● 書きうつす。

(二) ハリネズミがあなを ● くぐりぬける。

(三) 黒板の文字を ● つみあげる。



3. _____ の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 心おきなくたびに出る。

() () 心おきなくてねむれない。

() () 弟は、目を丸くして花火を見上げた。

() () 弟はゆうえんちで、目を丸くしてわらっている。

() () まじまじとたどりつく。

() () 顔をまじまじと見ていた。

1. () () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) 「右」と、はんたいのいみのかん字は・・・(オ)

(二) 「上」と、はんたいのいみのかん字は・・・(エ)

(三) 「大」と、はんたいのいみのかん字は・・・(ウ)

(四) 「内」と、はんたいのいみのかん字は・・・(イ)

ア	中	イ	外	ウ	小	エ	下	オ	左
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2. 続く言葉を、●—● でつなぎましょう。

(一) 左右を見て、おうだん歩道を ●—● くれる。

(二) 姉がべんきょうを教えて ●—● わたる。

(三) まわりの人に気を ●—● つかう。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ○ () おどろいてすつとんきょうな声を出す。

() ○ () 大きなひまわりをしげしげとながめていた。

() ○ () 大きなひまわりがしげしげとさいている。

() ○ () そうとう使いこまれた道具だ。

() ○ () 今日のできごとを話そうとする。

二年 (解答)

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 「馬」というかん字は (ア) 画です。

(二) 「百」というかん字は (ウ) 画です。

(三) 「右」というかん字は (イ) 画です。

(四) 「聞」というかん字は (オ) 画です。

ア	十	イ	五	ウ	六	エ	十三	オ	十四
---	---	---	---	---	---	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● でつなぎましょう。

(一) なつかしい友だちに ●

● 歌う。

(二) 大きな口をあけて元気に ●

● 合う。

(三) なつとくするまで話し ●

● 会う。

3. ————— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ()
夏休みしか、かぞくで海へ行きました。

() ()
青い空に、雲が一つしかなかった。

() ()
おべんとうだけだけでなく、水とうもひつようだ。

() ()
明日はえんそくだから、楽しみだけねむれない。

() ()
春になり、色とりどりに花がさく。

() ()
ふかい山おくにも人がすんでいる。

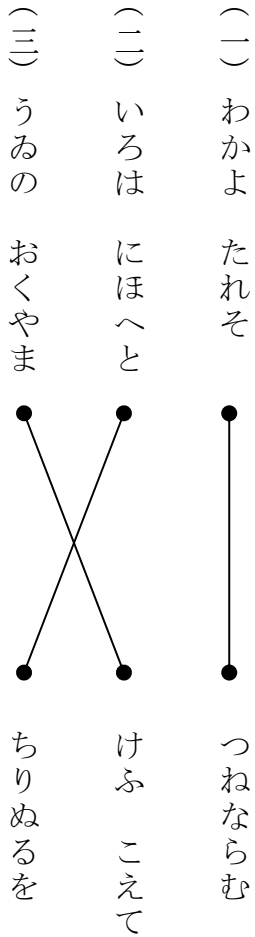
1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

- (一) やさしく、思いやりをもつてせつすること。 . . . (ア)
- (二) ものがとがそのようになったもとのわけ。 . . . (オ)
- (三) わからないことやしりたいことを聞くこと。 . . . (エ)
- (四) 意見や出来事などを多くの人に知らせること。 . . . (イ)

ア	親切	イ	発表	ウ	せい理	エ	しつもん
オ	理ゆう						

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。



3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

()	()	()	()
○	○	○	○
()	()	()	()
()	()	()	()

() 遠くからだれかの歌声が聞こえる。

() 遠くからだれかの歌声が聞こえる。

() 長い夜が空ける。

() 長い夜が明ける。

() 親しいくつをはいて、でかけよう。

() 親しいくつをはいて、でかけよう。

() 新しいくつをはいて、でかけよう。

二年（解答）

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 先（ウ）に立って歩く。

(二) 先生に、本（ア）のことを話す。

(三) 秋になり、どうぶつたちが（エ）みんなのじゅんぴを始める。

(四) 問い合わせに、手紙で回（イ）します。

ア	当	イ	答	ウ	頭	エ	冬	オ	島
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) よいきろくを

● ——— ● 生きる。

(二) 百さいまで

● ——— ● 生まれる。

(三) 友だちの家で子犬が

● ——— ● 生む。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () ○ () 一まいの絵がふと目にとまった。

() () ○ () 朝顔のつるがひよっこりのびている。

() () ○ () 角から友だちがひよっこりあらわれた。

() () ○ () みんな、あつけにとられて見ている。

() () ○ () あつけにとられて、しゅくだいに取り組んだ。

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) じぶんの体のちかく。みのまわり。 (イ)

(二) 心の中にもっているなやみごと。気づかい。 (ウ)

(三) ものごとのありさま。身なり。気配。 (ア)

(四) 気にかかることがなく、おちついていてること。 (エ)

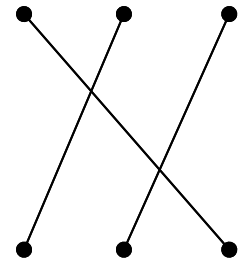
ア	様子	イ	身近	ウ	心配	エ	安心	オ	大事
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ————— ● でつなぎましょう。

(一) 目ひように少しずつ 大声でさげんだ。

(二) まんまと 近づく。

(三) あまりにびっくりして、思わず だまされた。



3. ————— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 家のよこを車が通(と)お(お)る。

() () 家のよこを車が通(と)う(う)る。

() () 町の外(はず)れにある公園へ行こう。

() () 町の外(はず)れにある公園へ行こう。

() () 友だちにひみつを言(ゆ)う。

() () 友だちにひみつを言(い)う。

二年（解答）

1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) たかしさんは（イ）歩き回っている。

(二) 赤ちゃんが（エ）ねむっている。

(三) 弟がおせんべいを（ア）食べている。

(四) 時計が（オ）なっている。

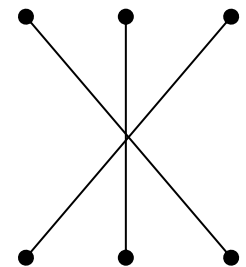
オ	ア	イ	ウ	エ
カチカチ	バリバリ	ドタドタ	キラキラ	すやすや

2. 続く言葉を、●でつなぎましょう。

(一) まどが風で ニャーニャーなっている。

(二) 雨のしずくが ポタポタおちる。

(三) 子ねこが ガタガタゆれる。



3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() 予定を立て、早めにしゅくだいにとりつける。

() アンテナをとりつける工事をしている。

() 気分がよいので、友だちとはじく。

() ふくについた、どろをはじく。

() ガラスがわれて、はへんが四方八方にとびちった。

() たかし君は人気者なので、四方八方に友達がいる。

二年（解答）

1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) わたしの学（オ）には、広い図書室があります。

(二) 友だちと近くの（エ）園へあそびに行きました。

(三) 角にある（ア）番のおまわりさんは、とてもやさしい。

(四) バス学しゅうで、水をきれいにする（イ）場へ行きました。


ア	交	イ	工	ウ	高	エ	公	オ	校
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

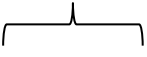




2. 続く言葉を、   でつなぎましょう。

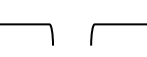




(一) はじめに   たまごをフライパンにわり入れます。

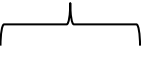




(二) つぎに   やけたら皿にもりつけて目玉やきの出来上がり。

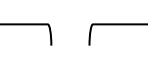




(三) さいごに   たまごをれいぞうこから取り出します。

3.  の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

 ()  ()  ()  ()  () 午後からプールに行こう。

 ()  ()  ()  ()  () 午後からプールに行こう。

 ()  ()  ()  ()  () 気車にのって、りよこうをする。

 ()  ()  ()  ()  () 汽車にのって、りよこうをする。

 ()  ()  ()  ()  () キャンプファイヤーをとりかこんで、楽しく話らう。

 ()  ()  ()  ()  () キャンプファイヤーをとりかこんで、楽しく語らう。

1. () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) そうしようとは思わないのに。 . . . (ウ)

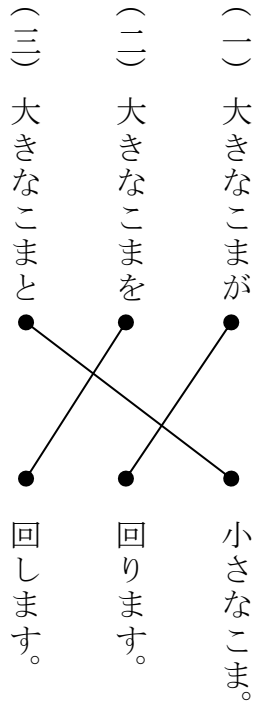
(二) しらべたり考えたりする時のきっかけや糸口。 . . . (ア)

(三) いいなあと思う気持ち。 . . . (オ)

(四) きまったならば仕方。ものごとを行うじゅんばん。 . . . (エ)

ア	手がかり	イ	きっかけ	ウ	思わず	エ	じゅんじよ
オ	うらやむ						

2. 続く言葉を、 ● でつなぎましょう。



3. _____ の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| ┌───┐ | ┌───┐ | ┌───┐ |
| () ○ | () ○ | () ○ |
| () | () | () |
- (一) へやおくから物音がするので、用心深く近づいた。
 (二) 明日はえんそくなので、用心深くねむった。
 (三) だいいなお人形をなくして、妹は今にもなかんばかりだ。
 (四) ちゅうしゃがこわくて、妹はなかんばかりにないた。
 (一) 夏休みのしゅくだいを、めかしてがんばった。
 (二) 弟が宝物のかくし場所を、ひみつめかしてささやいた。